



## インフルエンザ注意報を発令します

松本市域において、令和5年第42週（10月16日～10月22日）のインフルエンザの定点当たり患者数が15.10人（調査医療機関数：10か所、患者数：151人）となりました。注意報発令の指標となる10人を上回ったことから、インフルエンザ注意報を発令しますのでお知らせします。

今後1か月程度はさらなる流行の拡大が懸念されますので、感染予防対策の徹底により、感染拡大の防止に努めていただきますようお願いいたします。

※前シーズン（2022/2023シーズン）は、令和5年第7週（2月13日～2月19日）にインフルエンザ注意報を発令しました

### 1 インフルエンザの定点当たり患者数の推移（抜粋）

報告週	定点当たり患者数		
	松本市	長野県	全国
第36週（9月4日～9月10日）	1.60	2.87	2.56
第37週（9月11日～9月17日）	0.40	2.19	7.03
第38週（9月18日～9月24日）	2.90	2.27	7.09
第39週（9月25日～10月1日）	3.30	3.72	9.57
第40週（10月2日～10月8日）	4.00	5.00	9.99
第41週（10月9日～10月15日）	6.30	7.53	11.07 （注意報）
第42週（10月16日～10月22日）	15.10 （注意報）	14.70 （注意報）	16.95 【速報値】

### 2 感染予防対策について

○幅広い年齢層で患者数が増加しています。特に、学校での集団発生が相次いでおり、大人数が集まる場所では感染予防を心がけ、体調を整えるようにしましょう。

○体温や健康状態に留意していただくとともに、手洗いや手指消毒、換気、マスクの着用などの基本的な感染対策の徹底をお願いします。

問い合わせ先

健康福祉部松本市保健所  
保健予防課（課長：佐藤 亜矢子）  
（担当：忠地、小山田）

Tel 0263-40-0702（代表）  
内線 63129